

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和6年4月1日 （至）令和7年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収入			
	老人福祉事業収益	64,373,871	64,446,674	-72,803
	その他の収益	0	0	0
	サービス活動収益計（１）	64,373,871	64,446,674	-72,803
	費用			
	人件費	26,193,322	25,405,760	787,562
	事業費	14,387,037	14,116,024	271,013
	事務費	19,794,409	17,393,347	2,401,062
	減価償却費	6,439,816	6,354,080	85,736
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,461,761	-3,461,761	0
	サービス活動費用計（２）	63,352,823	59,807,450	3,545,373
	サービス活動増減差額（３）＝（１）－（２）	1,021,048	4,639,224	-3,618,176
サービス活動外増減の部	収入			
	借入金利息補助金収益	66,773	133,546	-66,773
	受取利息配当金収益	11,398	538	10,860
	社会福祉連携推進業務貸付金受取利息収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	360,222	348,651	11,571
	サービス活動外収益計（４）	438,393	482,735	-44,342
	費用			
	支払利息	100,160	200,320	-100,160
	その他のサービス活動外費用	120,219	125,928	-5,709
	サービス活動外費用計（５）	220,379	326,248	-105,869
	サービス活動外増減差額（６）＝（４）－（５）	218,014	156,487	61,527
経常増減差額（７）＝（３）＋（６）		1,239,062	4,795,711	-3,556,649
特別増減の部	収入			
	特別収益計（８）	0	0	0
	費用			
	特別費用計（９）	0	0	0
	特別増減差額（１０）＝（８）－（９）	0	0	0
当期活動増減差額（１１）＝（７）＋（１０）		1,239,062	4,795,711	-3,556,649
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（１２）	58,376,076	53,580,365	4,795,711
	当期末繰越活動増減差額（１３）＝（１１）＋（１２）	59,615,138	58,376,076	1,239,062
	基本金取崩額（１４）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（１５）	0	0	0
	その他の積立金積立額（１６）	0	0	0
	次期繰越活動増減差額（１７）＝（１３）＋（１４）＋（１５）－（１６）	59,615,138	58,376,076	1,239,062